

汐見坂法面上、企業棟南側、 Jタンク設置エリアの線量低減について

平成26年 4月24日
東京電力株式会社

目的 : 汐見坂法面上、Jタンク設置エリア、企業棟南側の整地により、線量低減を実施し、作業員の被ばく低減を図る。
工事期間 : (汐見坂)平成25年10月～平成26年2月(完了)
(企業棟)平成26年1月～平成26年3月(途中経過)
(Jタンク)平成25年7月～平成26年3月(途中経過)
工事方法 : 伐採・表土除去、砕石・アスファルト舗装等



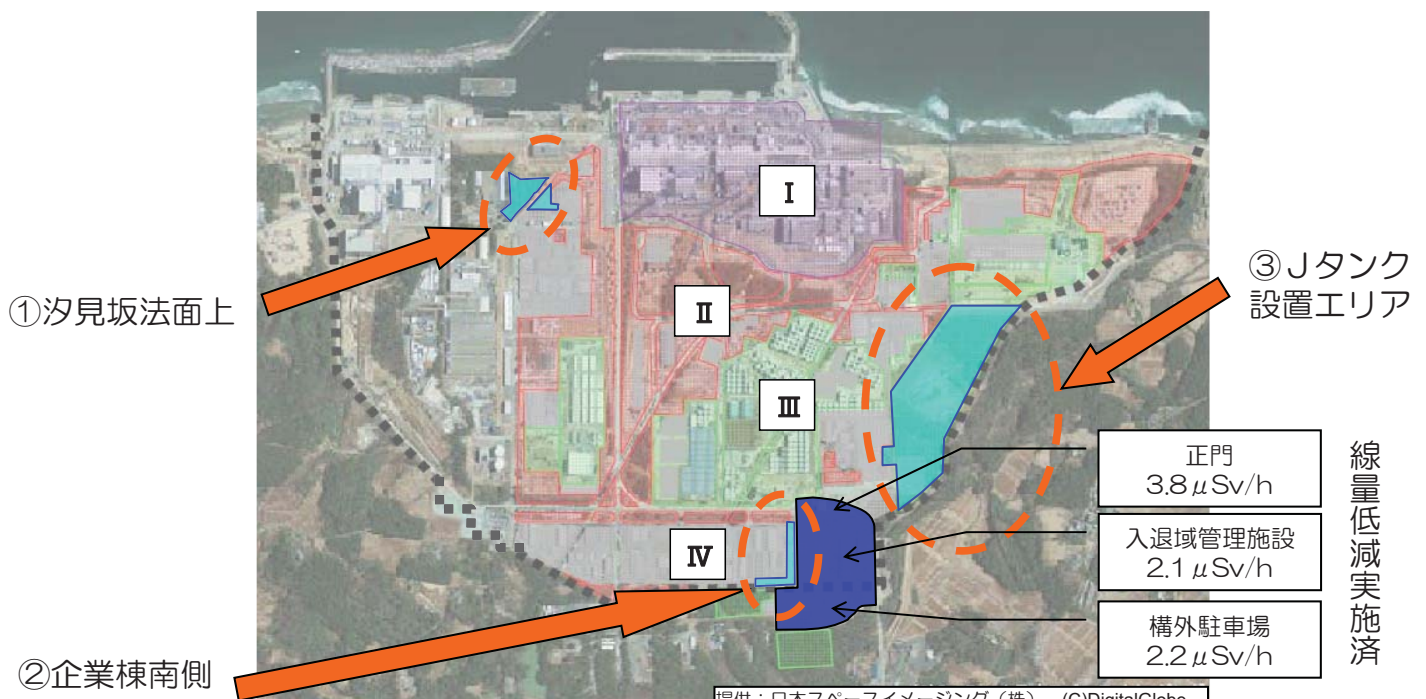
東京電力

無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

1. 今回の線量低減効果の確認エリア

汐見坂法面上、企業棟南側、Jタンク設置エリアの除染を行い、目標線量率（エリア平均 $5 \mu\text{Sv/h}$ ）の達成状況を確認した。

- エリアⅠ 1～4号機周辺で特に線量当量率が高いエリア
 - エリアⅡ 植栽や林が残るエリア
 - エリアⅢ 設備設置または今後設置が予定されているエリア
 - エリアⅣ 道路・駐車場等で既に舗装されているエリア
- ■ ■ 敷地内線量低減に係る実施方針範囲



2. 汐見坂法面上の線量低減状況 (1/2)

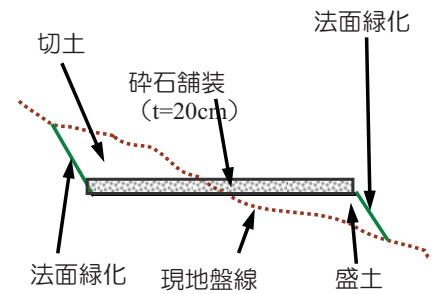
- ・実施面積：約6,980㎡（北側約5,330㎡，南側約1,650㎡）
- ・実施内容：樹木を伐採後，切盛土により平場を設け，上部に碎石舗装（20cm）を敷設

実施場所



提供：日本スペースイメージング（株）、(C)DigitalGlobe

造成断面（概要）



伐採、表土除去後の状況

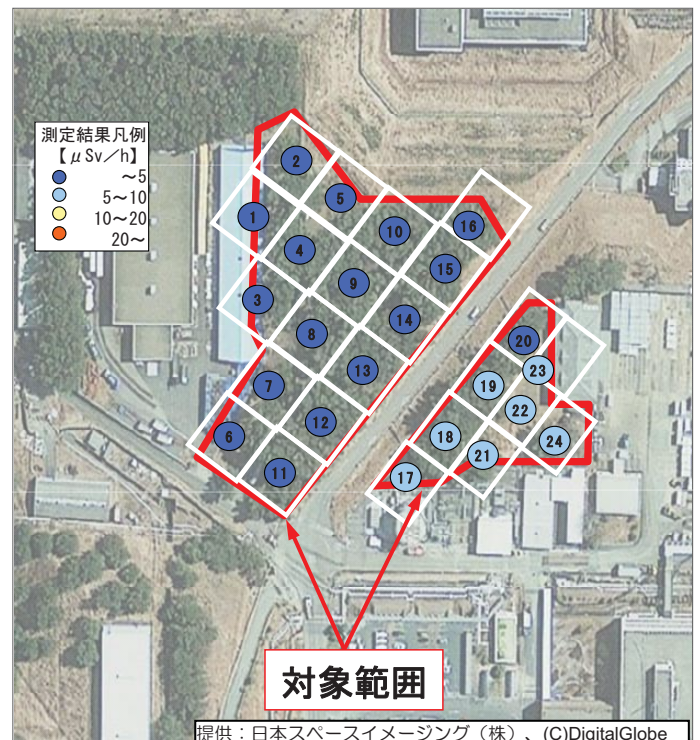
2. 汐見坂法面上の線量低減状況 (2/2)

汐見坂法面上のエリア平均線量率は、**地表1m** 高さで **41 $\mu\text{Sv/h}$** （除染前 300 $\mu\text{Sv/h}$ ）、**地表面（コリメート有）**で **3 $\mu\text{Sv/h}$** まで低減した。**地表面の線量率は、目標線量率5 $\mu\text{Sv/h}$ を下回っており、除染効果は確認できたが、地表1m高さの線量率は、**整地していない周辺からの寄与や直接線の影響を受けているため、法面の表土除去等、更なる線量低減対策を検討する。****

線量率測定結果（エリア平均）

エリア	地表1mの線量率 ($\mu\text{Sv/h}$)	地表面の線量率 ($\mu\text{Sv/h}$)
整地前（林） (H25.10.24)	300	—
整地後 (H26.2.4、3.15)	41	3.0

線量率（地表面）測定結果



提供：日本スペースイメージング（株）、(C)DigitalGlobe

3. 企業棟南側の線量低減状況 (1/2)

- ・実施面積：約2,885㎡
- ・実施内容：樹木伐採、表土除去
(砕石・アスファルト舗設は、本エリア内に消火配管を埋設する計画があることから、消火配管埋設後、平成26年7月以降に実施予定)

実施場所



提供：日本スペースイメージング(株)、(C)DigitalGlobe



写真①

伐採、表土除去後の状況



東京電力

無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

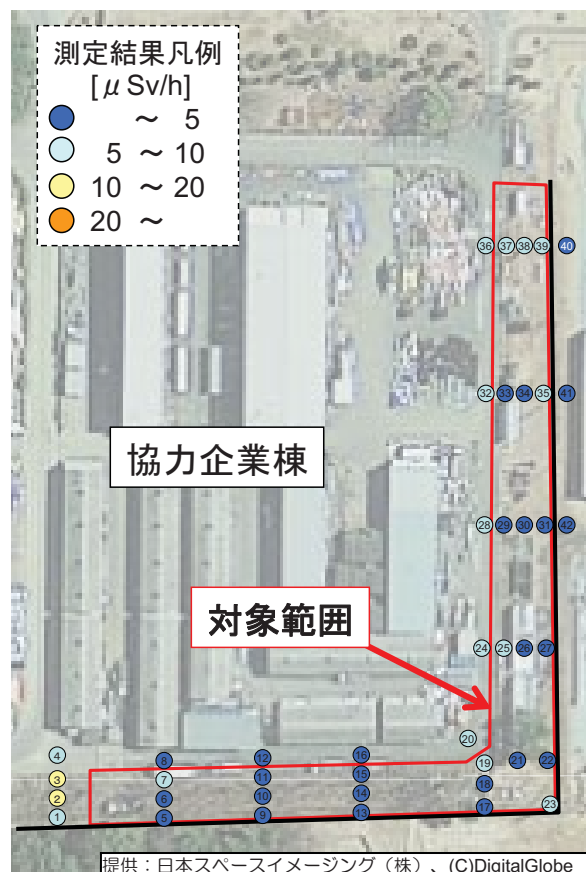
3. 企業棟南側の線量低減状況 (2/2)

企業棟南側のエリア平均線量率は、**地表1m高さで5.1 $\mu\text{Sv/h}$** (除染前 15 $\mu\text{Sv/h}$)、**地表面(コリメート有)で4.1 $\mu\text{Sv/h}$ まで低減した。**
地表1m高さの線量率は、目標線量率5 $\mu\text{Sv/h}$ に概ね達しているが、砕石・アスファルト舗設により更なる線量低減を行い、線量低減効果を確認する。

線量率測定結果(エリア平均)

エリア	地表1mの線量率 ($\mu\text{Sv/h}$)	地表面の線量率 ($\mu\text{Sv/h}$)
整地前(草地) (H26.1.21)	15	22
整地後【途中経過】 (H26.2.28)	5.1	4.1

線量率(地表1m高さ)測定結果



提供：日本スペースイメージング(株)、(C)DigitalGlobe

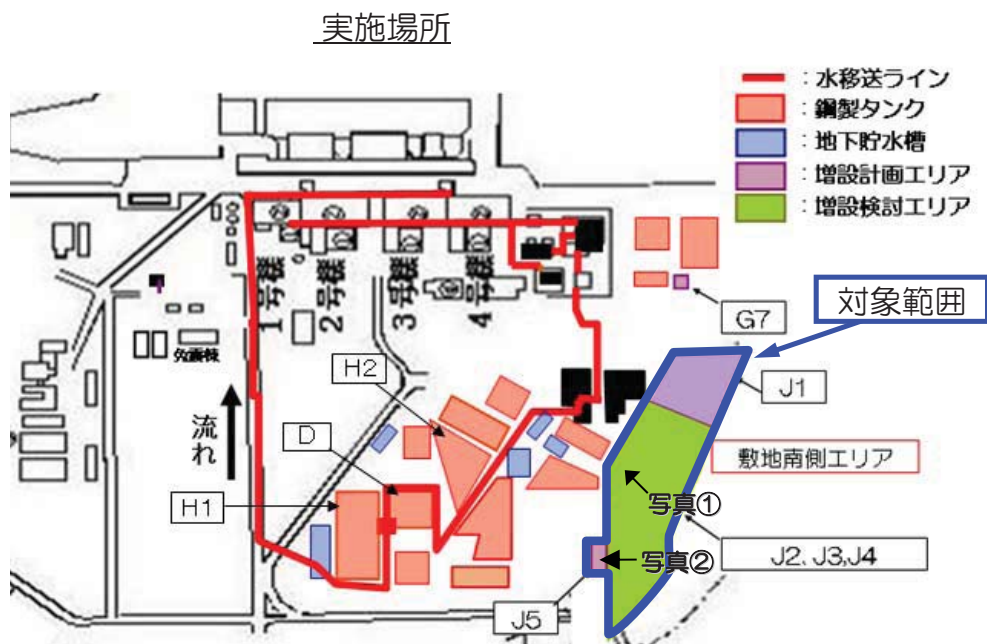


東京電力

無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

4. Jタンク設置エリアの線量低減状況 (1/2)

- ・実施面積：約90,000㎡
- ・実施内容：樹木伐採、表土除去



伐採、表土除去後の状況

4. Jタンク設置エリアの線量低減状況 (2/2)

線量率(地表1m高さ)測定結果

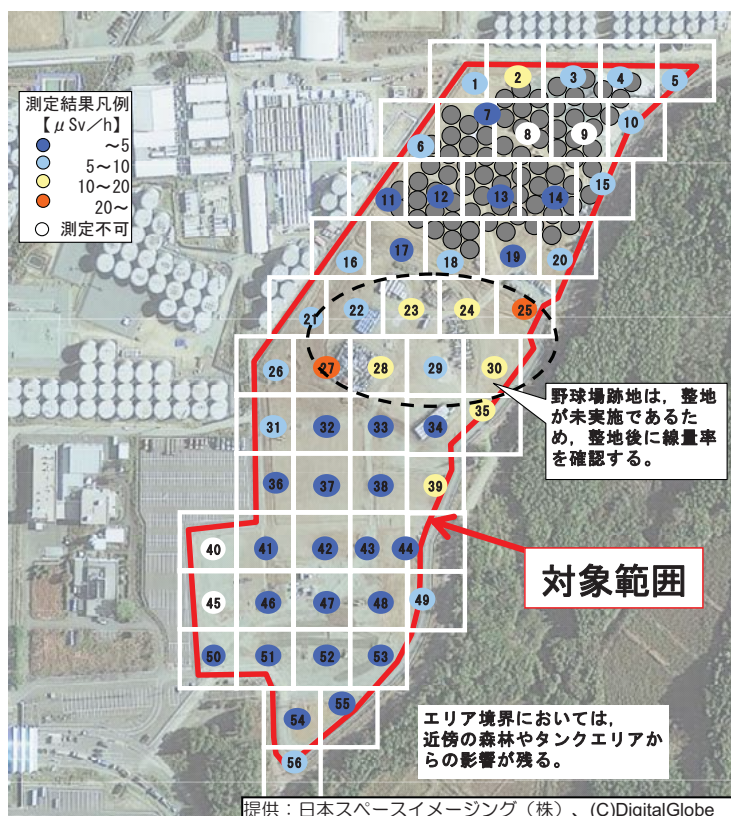
Jタンク設置エリアの平均線量率は、**地表1m高さで4.7 $\mu\text{Sv/h}$** (除染前 100 $\mu\text{Sv/h}$ 以上)、**地表面(コリメート有)で0.9 $\mu\text{Sv/h}$ まで低減した。**

地表1m高さの線量率は、目標線量率5 $\mu\text{Sv/h}$ を達しているが、タンクエリアからの影響を受けている境界付近は、汚染水処理後、線量低減効果を確認する。

線量率測定結果(エリア平均)

エリア	地表1mの線量率 ($\mu\text{Sv/h}$)	地表面の線量率 ($\mu\text{Sv/h}$)
整地前(林)	>100	—
整地後【途中経過】※ (H26.3.26)	4.7	0.9

※点線内の整地未実施箇所は除く。



提供：日本スペースイメージング(株)、(C)DigitalGlobe